

5 コントローラーの正しい握り方

図のようにコントローラーを持ってください。

注意 コントローラーはしっかりと持ち操作中に手を離さないように注意してください。

コントローラーの正しい握り方 (コントローラーを横から見た図)

コントローラーを握る時は、手を矢印のように動かしてください。

注意 コントローラーは小さく振るだけで反応します。強く振ったり、大きく振ると怪我や事故につながる恐れがありますのでおやめください。○操作する時はコントローラーや手が自分や対戦相手、物などに当たらないように注意してください。○コントローラーのケーブルは強く引っ張ると破損しますので、操作する時はケーブルを引っ張らないように注意してください。○ぶついたり、振り回すなどの乱暴な遊びはしないでください。

7 操作のコツ

コントローラーを速く振り回すと、効果音だけしてパンチがでない場合があります。タイミングを計って振りましょう。

右は、長い射程のパンチです。大きく旋回します。

左は、小さいモーションのパンチです。小さく旋回します。

直進させよう!

左右のステップ幅は、右が大ステップ、左が小ステップ。直進させる為に、細かな操作が必要です。

注意 テーブルなど高い場所から落とさないでください。

8 バトルの勝敗(バトルモード)

頭部のバイザー部分がダメージポイントになっています。パンチが当たると、ダメージサインであるランプの色が変化していきます。5回ダメージを受けると停止します。また、勝ちパターンは右記の3種類があります。(勝ちパターン表参照)

ダメージポイント

勝ちパターン表

ノックアウト	相手の顔に5発パンチを入れて停止状態にする。
ノックダウン	相手を倒す。
リングアウト	相手をヘキサリングの外に出す。*ヘキサリングは脱落する。

ノックアウトからの復活方法

顔を右の図のように2秒間押し続けると復活音が出て通常状態に戻ります。*ベアリングは外れません。

ダメージが蓄積されると

通常 緑ランプ点灯

ダメージ1 青ランプ点灯

ダメージ2 白ランプ点灯

ダメージ3 黄ランプ点灯

ダメージ4 赤ランプ点灯

ダメージ5 KOサウンド

K.Oサウンド

6 操作の仕方

1 右手を持ったコントローラーを振ると、パトロボグが右パンチ! 同時に右足が一步前進!

ドゴーン!

右

2 左手を持ったコントローラーを振ると、パトロボグが左パンチ! 同時に左足が一步前進!

シャキーン!

左

3 タイミングよくコントローラーを交互に振ることで、パンチを繰り返しながら前進。

9 ゲームモード説明

鬼ごっこモード 3体~20体でゲームできます

※途中で終了する時はコントローラーの電源を「OFF」にしてください。

スーパーリングモード 2体以上でゲームできます

ロボットを自動で動かすことができるモードです。自動で動いている間は対戦相手としてバトルできます。スーパーリング用ロボも通常のバトルモードと同様に5発パンチを受けたらゲーム終了です。5発パンチを受けない場合は時間切れになり、約2分で終了します。*ノックアウトまたは時間切れになった時に顔を約2秒間押し続けるとまた最初から遊べます。

鬼 赤ランプ点滅 鬼モード音「ズズン」

自分たちでゲーム時間を決めます。 3~5分 ※時計やストップウォッチを計ってください。

ゲームスタート

決めた時間が来たらゲーム終了、逃げ切ったプレイヤーの勝ち

ゲームモード設定方法

「パトロボグ」には通常のバトルモード以外のゲームモードが2つあります。ベアリング完了後、コントローラーを使いゲームモードを設定します。

ベアリング完了

コントローラーのゲームモードボタンを1秒間長押し

ゲームモード音「ピロリン」

青色のランプが点滅

右のコントローラーを振ると「鬼ごっこモード」を選択

鬼ごっこモード音「ズズン」

参加するロボはすべて鬼ごっこモードにします。

左のコントローラーを振ると「スーパーリングモード」を選択

ゴング音「カンカン」

スーパーリングモードにするのは1体だけです。

ゲームモードボタンを押してモード決定

鬼ごっこモード音「ズズン」

緑色のランプが点滅

ゲームモードボタンを押してモード決定

ゴング音「カンカン」

鬼を決め、最初の鬼は自陣のダメージポイントを押す

鬼モード音「ワー」

赤色のランプが点滅

ゲームスタート

スーパーリング用ロボットのダメージポイントを押す

ヒット音「ピコッ」

緑色のランプが点滅

ゲームスタート

ゴング音「カン」

*1: スーパーリング用ロボットが自動で動き出すまで5秒程度かかります。

メンテナンス方法

1.パトロボグを動作させる場所をきれいにしてください。ホコリやゴミがあると、車輪についたり、関節部にまき込んだりして正しく動作しなくなります。動作前にテーブルなどをきれいにしてください。

2.車輪や関節部にホコリやゴミが付いたら、きれいに掃除してください。

遊び終わったら

ロボット、コントローラーの電源スイッチを「OFF」にし、コントローラーの電池を取り出してください。ロボットは平らな場所に置いて保管してください。

使用済みリチウムイオン電池の廃棄方法

電池を取り出すと使用できなくなります。 ※電池のみの交換はできません。

電池は使い終わった状態で取り出してください。充電式電池を取り出す前に電源スイッチを「OFF」にし、胴体が動かないことを確認してから、電池を取り出してください。

①電源スイッチを「OFF」にしてください。

②図1の三角ねじの根元4ヶ所をニッパーなどで切断します。

③図2の右上のねじ1ヶ所を外します。

④蓋を本体から取り外すとリチウムイオン電池が露出します。

⑤図3のリチウムイオン電池の取組線を1本ずつ切断します。

絶対に2本一緒に切断しないでください!(ショート防止の為)

⑥ショート防止の為、電池パックから出ているコードの先端を個々にテープなどで覆ってください。

取り出した電池パックは、充電式電池リサイクル係店にお持ちください。

*廃棄する時は、絶対に分解しないでください。部品が破損し遊ぶことができなくなります。

*電池パックは、表面のフィルムをはがしたり、分解は絶対しないでください。

スリープモードについて

スリープモードとは一定の時間遊んでいないと、電池の消費を防ぐ為に自動的に「OFF」になるモードです。

ロボット	スリープ無し	遊び終わったら電源スイッチを「OFF」にしてください。
コントローラー(操作時)	20分間、何も入力無し	*ベアリング時のみ5分間
コントローラー(充電時)	スリープ無し	電源スイッチを「OFF」にして、再度「ON」にしてください。
		充電完了時、赤ランプが点灯したままになります。電源スイッチを「OFF」にしてください。

こんな時は...

ロボットとコントローラーが送信距離外になった場合

▶ロボット、コントローラー共に動作が止まり、ロボットのランプの点灯パターンが「信号無し」になり待機状態(青ランプ点灯)になります。*誤動作を防ぐ為、待機中はロボットのモーターへの電流をカットしています。

▶「送信距離外」から送信距離内に復帰した場合は、再度通常どおりプレイできます。

どちらかが電源「OFF」になった場合

▶動作中のロボット、またはコントローラーが止まり、コントローラーが「OFF」になった場合はロボットのランプの点灯パターンが「信号無し」になり待機状態(青ランプ点灯)になります。*誤動作を防ぐ為、待機中はロボットのモーターへの電流をカットしています。

▶「どちらかが電源「OFF」になった状態」から復帰しても、ベアリングが切れてしまっているので再度ベアリングをやり直してください。(電源スイッチを「OFF」にして、再度「ON」にしてください。)

電池切れと思われる症状

▶ロボット:動作が緩慢になる、途中で止まる、LEDが暗くなる、ベアリングが切れるなど、誤動作を起こします。

▶コントローラー:入力が不安定、音声が届かない、LEDが暗くなる、ベアリングが切れるなど、誤動作を起こします。

ロボットの二の腕が外れた場合

ロボットの二の腕(左右)は、外れるようになっています。外れた時は、突起部分が破損しないよう気を付けてはめてください。

ロボットのパンチが外れた場合

ロボットのパンチ(左右)は、外れるようになっています。外れた時は、突起部分が破損しないよう気を付けてはめてください。

ロボットのフラッグが外れた場合

ロボットのフラッグは、外れるようになっています。外れた時は、突起部分が破損しないよう気を付けてはめてください。

二次電池の寿命について、本商品にはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池は充電を繰り返すと徐々に劣化し、稼働時間が短くなっていきます。これはリチウムイオン電池の特徴であり、不良や故障ではありませんので、完全に動作できなくなるまで継続してお楽しみいただけます。